

中国四国教育学会

第50回大会プログラム

<目次>

大会参加要領	1
大会日程	2
自由研究（第1日）	3
第50回大会記念シンポジウム	17
自由研究（第2日）	18
会場への経路	32
大学周辺図	33
発表会場配置図	34

日時 1998年 11月 7日(土)・8日(日)

会場 島 根 大 学

大会参加要領

1. 会場案内

- ・会場への経路，ならびに島根大学周辺図，島根大学教育学部周辺図，発表会場配置図を32頁以降に掲載しておりますのでご覧下さい。
- ・駐車場の確保が不可能なため，自家用車での来校はできません。

2. 受付

- ・大会第1日(11月7日)，第2日(11月8日)とも，8時30分より行います。
- ・受付場所：島根大学 教育学部棟北玄関
- ・大会参加費：正会員 1,500円 学生会員・臨時会員 1,000円
- ・今年度までの会費(96年度まで4,000円，97年度より5,000円)を未納の方は，併せてお納め下さい。
- ・なお，懇親会の受付も行いますので，是非ともご参加下さい。
参加費：3,000円
会場：島根大学教育学部 第一会議室

3. 『教育学研究紀要』投稿申込

- ・当日受付にて，学会紀要『教育学研究紀要』投稿申し込みを受け付けております。大会当日のみの受け付けになりますので，執筆予定の方は，紀要掲載費(個人研究10,000円，共同研究20,000円)とともにお申し込み下さい。ただし，口頭発表者が1名の共同研究の紀要掲載につきましては，個人研究に準じます。
- ・学会紀要に掲載する原稿は，未発表のもので，今大会で発表したものに限りです。
- ・投稿締切は，11月30日(月)〔必着〕とします。

4. 発表要領

- ・研究発表 個人研究 発表：15分 質疑：5分
共同研究 発表：30分 質疑：10分
(ただし，発表者が1名の場合は，個人研究に準じます)
- ・総括討議 各部会で，最後に20分程度行います。発表者は必ず参加して下さい。
- ・発表者は，レジュメを30部以上ご用意いただき，当日ご持参下さい。万一不足の場合，大会本部ではコピー等いたしかねますのでご容赦下さい。

5. その他

- ・このプログラムは，大会当日必ずご持参下さい。
- ・第1日(土)の昼食は，学内の食堂をご利用いただけます。また，弁当を販売いたしますので，受付にて弁当券をご購入下さい。
- ・第2日(日)については，学内の食堂は営業しておりません。1日目同様，弁当を販売いたします。

6. 連絡先

- ・大会準備委員会
〒690-8504 島根県松江市西川津町1060 島根大学教育学部内
大会準備委員会 委員長：畑 克明 (TEL：0852-32-6262)
連絡先 TEL：0852-32-6330 (高旗研究室)
- ・学会事務局
〒739-8523 東広島市鏡山1-1-2
広島大学教育学部内 中国四国教育学会事務局
TEL：0824-24-6732 (庶務：上地)
TEL：0824-24-6744 (プログラム：山岸)

※発表の取り消しは，速やかに学会事務局まで電話でご連絡下さい。

大会日程

11月7日(土)	11月8日(日)																																																																																										
8:30 受付	8:30 受付																																																																																										
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">9:15</td> <td style="text-align: center;">自由研究発表</td> <td style="text-align: center;">p.</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「教育の思想と学説Ⅰ」部会</td> <td style="text-align: center;">3</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「英米教育」部会</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「子どもと学校教育」部会</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「生活指導・生徒指導」部会</td> <td style="text-align: center;">6</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「社会教育」部会</td> <td style="text-align: center;">7</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「情報・メディア」部会</td> <td style="text-align: center;">8</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「教育開発」部会</td> <td style="text-align: center;">9</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「幼児教育Ⅰ」部会</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「国語教育Ⅰ」部会</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「国語教育Ⅱ」部会</td> <td style="text-align: center;">12</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「社会科教育Ⅰ」部会</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「理科教育」部会</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「体育教育Ⅰ」部会</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「日本語教育Ⅰ」部会</td> <td style="text-align: center;">16</td> </tr> </table>	9:15	自由研究発表	p.		「教育の思想と学説Ⅰ」部会	3		「英米教育」部会	4		「子どもと学校教育」部会	5		「生活指導・生徒指導」部会	6		「社会教育」部会	7		「情報・メディア」部会	8		「教育開発」部会	9		「幼児教育Ⅰ」部会	10		「国語教育Ⅰ」部会	11		「国語教育Ⅱ」部会	12		「社会科教育Ⅰ」部会	13		「理科教育」部会	14		「体育教育Ⅰ」部会	15		「日本語教育Ⅰ」部会	16	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: center;">9:15</td> <td style="text-align: center;">自由研究発表</td> <td style="text-align: center;">p.</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「教育の思想と学説Ⅱ」部会</td> <td style="text-align: center;">18</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「日本・東洋教育史」部会</td> <td style="text-align: center;">19</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「教育方法」部会</td> <td style="text-align: center;">20</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「国際理解・カリキュラム」部会</td> <td style="text-align: center;">21</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「中等・高等教育」部会</td> <td style="text-align: center;">22</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「教師教育」部会</td> <td style="text-align: center;">23</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「教育行政・制度」部会</td> <td style="text-align: center;">24</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「幼児教育Ⅱ」部会</td> <td style="text-align: center;">25</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「国語教育Ⅲ」部会</td> <td style="text-align: center;">26</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「英語教育」部会</td> <td style="text-align: center;">27</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「社会科教育Ⅱ」部会</td> <td style="text-align: center;">28</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「数学教育」部会</td> <td style="text-align: center;">29</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「体育教育Ⅱ」部会</td> <td style="text-align: center;">30</td> </tr> <tr> <td></td> <td>「日本語教育Ⅱ」部会</td> <td style="text-align: center;">31</td> </tr> </table>	9:15	自由研究発表	p.		「教育の思想と学説Ⅱ」部会	18		「日本・東洋教育史」部会	19		「教育方法」部会	20		「国際理解・カリキュラム」部会	21		「中等・高等教育」部会	22		「教師教育」部会	23		「教育行政・制度」部会	24		「幼児教育Ⅱ」部会	25		「国語教育Ⅲ」部会	26		「英語教育」部会	27		「社会科教育Ⅱ」部会	28		「数学教育」部会	29		「体育教育Ⅱ」部会	30		「日本語教育Ⅱ」部会	31
9:15	自由研究発表	p.																																																																																									
	「教育の思想と学説Ⅰ」部会	3																																																																																									
	「英米教育」部会	4																																																																																									
	「子どもと学校教育」部会	5																																																																																									
	「生活指導・生徒指導」部会	6																																																																																									
	「社会教育」部会	7																																																																																									
	「情報・メディア」部会	8																																																																																									
	「教育開発」部会	9																																																																																									
	「幼児教育Ⅰ」部会	10																																																																																									
	「国語教育Ⅰ」部会	11																																																																																									
	「国語教育Ⅱ」部会	12																																																																																									
	「社会科教育Ⅰ」部会	13																																																																																									
	「理科教育」部会	14																																																																																									
	「体育教育Ⅰ」部会	15																																																																																									
	「日本語教育Ⅰ」部会	16																																																																																									
9:15	自由研究発表	p.																																																																																									
	「教育の思想と学説Ⅱ」部会	18																																																																																									
	「日本・東洋教育史」部会	19																																																																																									
	「教育方法」部会	20																																																																																									
	「国際理解・カリキュラム」部会	21																																																																																									
	「中等・高等教育」部会	22																																																																																									
	「教師教育」部会	23																																																																																									
	「教育行政・制度」部会	24																																																																																									
	「幼児教育Ⅱ」部会	25																																																																																									
	「国語教育Ⅲ」部会	26																																																																																									
	「英語教育」部会	27																																																																																									
	「社会科教育Ⅱ」部会	28																																																																																									
	「数学教育」部会	29																																																																																									
	「体育教育Ⅱ」部会	30																																																																																									
	「日本語教育Ⅱ」部会	31																																																																																									
12:40	13:00																																																																																										
13:40~14:20	<p style="text-align: center;">総 会 (第 38 教室)</p>																																																																																										
14:30~17:30	<p style="text-align: center;">記念シンポジウム (第 38 教室)</p>																																																																																										
17:45~19:30	<p style="text-align: center;">懇 親 会 (第一会議室)</p>																																																																																										

本プログラムに記載されている司会者の氏名は五十音順です。

自由研究発表における共同研究者の氏名は「発表申込用紙」に記入された順序によります。また、○印は発表者です。

第1日 (11月7日)

「教育の思想と学説 I」部会 (第23教室)

司会：坂越 正樹 (広島大学)

鈴木由美子 (広島大学)

- (1) 9:15 教育学における時間の問題 三原真由美 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 教育的関係に関する基礎研究 見藤 尚美 (兵庫教育大学大学院)
ーペスタロッターにおける Sehenden
Liebe の概念を中心としてー
- (3) 9:55 F. フレーベルの「教育的家庭」育成論に 江玉 睦美 (広島大学大学院)
関する研究
- (4) 10:15 フレーベルの幼稚園教師養成構想に関する 秋本 篤志 (広島大学大学院)
一考察

—————<休憩 10分>—————

- (5) 10:45 フレーベルの「ヘルバ・プラン」に関する 松村 尚子 (広島大学大学院)
一考察 (2)
- (6) 11:05 ヘルバルトの「教育学ゼミナール」に関する 高谷亜由子 (広島大学大学院)
考察 (II)
- (7) 11:25 リットの言語理論に関する一考察 古賀 直樹 (広島大学大学院)
- (8) 11:45 シュプラングァーの宗教思想とドイツ観念論 山邊 光宏 (安田女子大学)

総括討議 (12:05～)

第1日 (11月7日)

「英米教育」部会 (第26教室)

司会：藤井 泰 (松山大学)
森川 泉 (広島修道大学)

- (1) 9:15 イギリスにおける国庫補助学校に関する研究 三山 緑 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 アメリカのフリースクール運動における A.S.ニール受容に関する研究 塩井 里香 (広島大学大学院)
ーサマーヒル協会を中心にー
- (3) 9:55 マイノリティの学力保障 土井 一平 (広島大学大学院)
- (4) 10:15 チャータースクールにおける父母による学校選択と教育参加に関する研究 湯藤 定宗 (広島大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (5) 10:45 創設期 LSE のカリキュラムに関する一考察 福石 賢一 (広島女学院大学非常勤講師)
- (6) 11:05 B.ジョウエットと19世紀イギリスの大学改革 安原 義仁 (広島大学)
ー新たな伝統の形成ー
- (7) 11:25 F.A.P. バーナードのカレッジ教育調査報告書考 佐野 正周 (岩国短期大学)
- (8) 11:45 アメリカの州立大学におけるパフォーマンススファンディング 山崎 博敏 (広島大学)

総括討議 (12:05～)

第1日 (11月7日)

「子どもと学校教育」部会 (第32教室)

司会：原田 彰 (広島大学)

南本 長穂 (愛媛大学)

- | | | | |
|-----|-------|-------------------------------|-------------------|
| (1) | 9:15 | いじめ問題に関する一考察 | 久保田真功 (広島大学大学院) |
| (2) | 9:35 | モノログからディアログへ
ーいじめ事例を通した試みー | 大井 雅之 (兵庫教育大学大学院) |
| (3) | 9:55 | 児童の友人関係の質に関する研究 | 安藤優美子 (愛媛大学大学院) |
| (4) | 10:15 | 向社会的行動に関する調査研究 | 成松 絵里 (鳴門教育大学大学院) |

—————<休憩 10分>—————

- | | | | |
|-----|-------|---|-------------------|
| (5) | 10:45 | 学校組織特性の変容が教師の教室行動にも
たらす影響についての研究 | 西岡 一郎 (鳴門教育大学大学院) |
| (6) | 11:05 | 学校環境に関する研究IV | 賈 寛恒 (株式会社 馬印) |
| (7) | 11:25 | 高校生の学校生活に関する社会学的研究
ー高校生の会話と部活動の関係を中心にー | 白松 賢 (徳島文理大学) |

総括討議 (11:45～)

第1日（11月7日）

「生活指導・生徒指導」部会（第33教室）

司会：恒吉 宏典（龍谷大学）

湯浅 恭正（香川大学）

- | | | |
|-----------|----------------------------|-----------------|
| (1) 9:15 | 教育における個人と集団 | 小野 隆信 |
| (1) 9:35 | 交わり指導の構造と課題 | 黒木 明枝（広島大学大学院） |
| (1) 9:55 | 生活指導における「要求の組織化」論の検討 | 河村 陽子（広島大学大学院） |
| (1) 10:15 | 教師と子どもの関係
ーユング心理学の視点からー | 井上 武（城辺町立城辺小学校） |

—————<休憩 10分>—————

- | | | |
|-----------|---|------------------|
| (5) 10:45 | 学級におけるケアリングリレーションの生成 | 山岸 知幸（広島大学） |
| (6) 11:05 | 高等学校における学校教育相談に関する一考察
ー学校教育相談に関する実態及び意識調査ー | 藤原 敏晃（兵庫教育大学大学院） |
| (7) 11:25 | 中学校における奉仕等体験学習に関する研究 | 横井 敏行（愛媛大学大学院） |
| (8) 11:45 | 生徒管理に関する考察 | 杉山 緑（山口大学） |

総括討議（12:05～）

第1日 (11月7日)

「社会教育」部会 (第35教室)

司会：清國 祐二 (島根大学)

山川 肖美 (広島修道大学)

- (1) 9:15 学校と地域社会の関わりに関する一考察 執行奈津子 (広島大学大学院)
—中国5県の小中学校を対象とした調査をもとに—
- (2) 9:35 広島市域の福祉教育指定校にみる福祉教育実践 菅井 直也 (鈴峯女子短期大学)
- (3) 9:55 荒れる中学校の沈静化とおとなの学習 後田 逸馬
(鹿児島女子大学図書課長)
- (4) 10:15 日本の self-directed learning 研究に関する研究 岸本 睦久 (文部省)

————— <休憩 10分> —————

- (5) 10:45 ノリタケにおける企業内教育 田中 卓也 (広島大学研究生)
—技芸科を中心に—
- (6) 11:05 ネットワーク組織論の今日的展開 末田 紘 (広島国際大学)
—企業組織への応用の一試論—
- (7) 11:25 社会教育主事講習における学習成果とSDL 小池 源吾 (広島大学)
○岡田 正彦 (大分大学)
○熊谷慎之輔 (広島大学研究生)
天野かおり (広島大学大学院)
荒木 芳子 (広島大学大学院)
○佐々木保孝 (広島大学大学院)
○山田まなみ (広島大学大学院)

総括討議 (12:05～)

第1日 (11月7日)

「情報・メディア」部会 (第34教室)

司会：岸 光城 (広島大学)

別惣 淳二 (兵庫教育大学)

- | | | | |
|-----|------|--|-------------------|
| (1) | 9:15 | テレビゲームの特性と学習観 | 上田 敏丈 (広島修道大学大学院) |
| (2) | 9:35 | 幼稚園におけるコンピュータ利用に関する研究 | 中坪 史典 (広島大学大学院) |
| (3) | 9:55 | 小学校における情報教育の推進に関する研究
ーコンピュータの導入から活用に至る過程
を中心としてー | 青野 聡 (愛媛大学大学院) |

—————<休憩 10分>—————

- | | | | |
|-----|-------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| (4) | 10:25 | 授業構成における教育メディアの活用 | 宮原 順寛 (広島大学大学院) |
| (5) | 10:45 | 学校現場におけるマルチメディア教材作成
支援システムの開発ーその2ー | 小西 忠男 (広島文教女子大学)
○和上 順子 (広島文教女子大学) |
| (6) | 11:05 | S-P表を用いた自己評価システム | 島田 伸夫 (岡山商科大学) |

総括討議 (11:25～)

第1日 (11月7日)

「教育開発」部会 (第36教室)

司会：黒田 則博 (広島大学)

二宮 皓 (広島大学)

- (1) 9:15 中国における消費者教育の実態と課題 周 暁虹 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 ザンビアの中等教育における現状と課題 中村 聡 (広島大学大学院)
—人材需給の観点から—
- (3) 9:55 シリアにおけるスポーツ教育の現状 齊藤 一彦 (広島大学大学院)

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:25 西アフリカ諸国に対するフランスの教育協 原 珠子 (広島大学大学院)
力・援助に関する研究
- (5) 10:45 インドネシアにおける地域開発と地域科に 中矢 礼美
関する研究 (1) (日本学術振興会特別研究員)
- (6) 11:05 タイの教師教育の現状と課題 田畑 佳則 (広島大学)

総括討議 (11:25～)

第1日 (11月7日)

「幼児教育 I」部会 (第42教室)

司会：泉 五郎 (島根大学)

七木田 敦 (広島大学)

- (1) 9:15 わが国幼児教育義務化論の系譜 野中 弥世 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 明治・大正期における幼児教育と心理学との関連 小山 優子 (広島大学大学院)
- (3) 9:55 昭和初期の子ども観の検討 狐塚 和江 (倉敷市立短期大学)
—倉橋惣三の幼児教育思想をもとにして—
- (4) 10:15 育児不安に関する研究 西川ひろ子 (広島大学研究生)

————— <休憩 10分> —————

- (5) 10:45 子ども研究におけるジェンダーの問題 藤田由美子
—方法論の検討を中心に— (キャピタル国際福祉専門学校
非常勤講師)
- (6) 11:05 保育者養成の再検討 I ○矢藤誠慈郎 (岡山女子短期大学)
—実習を学びとして成立させるための学内 岡本 和子
指導の研究 (2)— (岡山県立大学短期大学部)
光本 弥生 (新見女子短期大学)
諏訪 英広 (徳島文理大学短期大学部)
- (7) 11:25 アメリカの幼稚園運動における保育者養成に 北野 幸子 (広島国際大学)
関する議論の展開—保育の専門職化過程—

総括討議 (11:45～)

第1日（11月7日）

「国語教育Ⅰ」部会（第44教室）

司会：三浦 和尚（愛媛大学）

村井万里子（鳴門教育大学）

- (1) 9:15 語りの構造を踏まえた読みの授業に関する研究 小椋 雅典（広島大学大学院）
—古文の授業構築を中心に—
- (2) 9:35 詩の授業における学習の考察 下前 知義（広島大学大学院）
—読みの交流を中心に—
- (3) 9:55 漢詩における読みのメカニズム 北崎 貴寛（広島大学大学院）
- (4) 10:15 物語文の読みの日中比較研究 付 宜紅（広島大学大学院）
—共通教材「とびこめ」を用いた調査結果
の分析を中心に—

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:45 高校生の読書に対する意識の分析と考察 木村 香織（広島大学大学院）
—高校読書指導の手がかりを求めて—
- (6) 11:05 「読む力」の形成過程と問題処理能力 松友 一雄（広島大学大学院）
- (7) 11:25 <対話>を中心にすえた「読み」の指導 松岡 武彦
(愛媛県立松山南高等学校)

総括討議（11:45～）

第1日 (11月7日)

「国語教育II」部会 (第45教室)

司会：足立 悦男 (島根大学)

世羅 博昭 (鳴門教育大学)

- (1) 9:15 雅言説と『枕草子』 武久 康高 (広島大学大学院)
－『枕草子』の言説空間－
- (2) 9:35 戦後古典教育実践史の研究 (六) 渡辺 春美 (大阪府立和泉高等学校)
－昭和四〇年代の伊東武雄氏の場合－
- (3) 9:55 国語単元学習実践記録についての考察 河野 智文 (兵庫教育大学)
- (4) 10:15 ドイツ国語教授学の今日的課題 (3) 土山 和久 (大阪教育大学)
－国語科教育養成の問題－

—————<休憩 10分>—————

- (5) 10:45 「教育・国語教育」論の基底 (5) 田中 俊弥 (大阪教育大学)
－国分一太郎の教育実践と「生活学校」誌
とのかかわりを中心に－
- (6) 11:05 戦後初期の国語教科書に関する一考察 吉田 裕久 (広島大学)
- (7) 11:25 高等学校国語科教師の研修内容の体系化に関
する一考察－アンケート調査の分析から－

総括討議 (11:45～)

第1日 (11月7日)

「社会科教育 I」部会 (第39教室)

司会：片上 宗二 (広島大学)

森本 直人 (島根大学)

- (1) 9:15 公民教育における批判的思考力育成の論理 塚本 真史 (広島大学大学院)
—米国公民教科書「CRITICAL VIEWING」
の場合—
- (2) 9:35 高等学校公民科「現代社会」の学習原理と 戸田 浩暢 (広島大学大学院)
としての社会的ジレンマ—单元「民主主義社
会と国際機構」をてがかりとして—
- (3) 9:55 コロラド州社会科カリキュラムの分析的検討 朴 南洙 (広島大学大学院)
—1942年版初等学校の場合を中心に—

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:25 社会科における教科書内容編成と授業構成 森元 健一 (広島大学大学院)
—教科書教材研究の方法を求めて—
- (5) 10:45 地球的諸問題学習としての社会科授業構成 福元 利之 (広島大学大学院)
「Global Winners」の場合
- (6) 11:05 探求能力の発達段階と社会科学学習指導 浅岡 宏司 (広島大学大学院)
—W.ペリーとW.バイトマンの理論を手が
かりとして—

総括討議 (11:25～)

第1日 (11月7日)

「理科教育」部会 (第46教室)

司会：磯崎 哲夫 (広島大学)

武村 重和 (広島大学)

- (1) 9:15 高等学校化学における身の回りの物質の取り扱い方 柏原 林造 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 力のつり合い問題における学習者の浮力認識の研究 澤 寿朗 (広島大学大学院)
- (3) 9:55 エネルギーの認識に関する研究 八木健太郎 (広島大学大学院)
- (4) 10:15 高等学校理科における授業改善のための実証的研究－化学史を活用した授業展開－ 渡辺 吉正 (愛媛大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (5) 10:45 オーストラリアの理科カリキュラム・教授プログラム (SCTP) に関する研究 田房 美穂 (広島大学大学院)
- (6) 11:05 イギリスにおける整合理科の特徴－サフォーク理科とナフィールド整合理科の分析を通して－ 葛西 優 (広島大学大学院)
- (7) 11:25 ドイツにおける総合理科教育－PING プロジェクトの評価と問題点－ 疋田 智紀 (広島大学大学院)
- (8) 11:45 ドイツにおける理科教員養成の改革－統一ドイツを中心として－ 黒田 学 (広島大学大学院)

総括討議 (12:05～)

第1日 (11月7日)

「体育教育I」部会 (第401演習室)

司会：安藤 幸 (鳴門教育大学)

小林 一久 (広島大学)

- (1) 9:15 オノマトペアによる「動きのリズム」の指導 ○田中 絹代 (鳴門教育大学大学院)
安藤 幸 (鳴門教育大学)
- (2) 9:35 徳島県の学校体育における民俗舞踊の取り ○梶浦 眞理 (鳴門教育大学大学院)
扱いに関する一考察 安藤 幸 (鳴門教育大学)
- (3) 9:55 小学校におけるミュージカルの教育的意義 永松 淳 (鳴門教育大学大学院)
－徳島県の活動を事例として－

————— <休憩 10分> —————

- (4) 10:25 舞踊の魅力 黒石 浩史 (鳴門教育大学大学院)
－舞台上演を手がかりに－
- (5) 10:45 小学校表現運動における鑑賞に関する研究 佐々木 裕 (鳴門教育大学大学院)
－児童の鑑賞の視点を中心に－
- (6) 11:05 体育における目標・内容・方法関係の理論(1) 小林 一久 (広島大学)

総括討議 (11:25～)

第1日 (11月7日)

「日本語教育 I」部会 (第51教室)

司会：大浜るい子 (広島大学)

林 伸一 (山口大学)

- (1) 9:15 願望疑問文の分類 奥野由紀子 (広島大学大学院)
—日本語母語話者の調査から—
- (2) 9:35 漢語と中国語の発音の類似性が聴き取りに及 呉 佳穎 (広島大学大学院)
ぼす影響—台湾人日本語学習者を対象に—
- (3) 9:55 第二言語不安尺度の発展と課題 元田 静 (広島大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 日本語学習者における否定の習得とテンス 家村 伸子 (広島大学大学院)
との関連
- (5) 10:45 日本語母語話者と非母語話者の会話におけ 一二三朋子 (東京成徳大学・非常勤)
る相互作用に関する一考察
- (6) 11:05 日本語慣用表現に関する研究(V) 戸田 利彦 (比治山大学)

総括討議 (11:25～)

第1日(11月7日) 14:30~17:30

中国四国教育学会第50回大会記念シンポジウム

中国四国地方発 地域と学校の教育課題

(第38教室)

ごあいさつ 中国四国教育学会第50回大会を迎えて

中国四国教育学会会長 三好信浩

I. 基調講演

〈講師〉 瀬戸 眞 先生 (埼玉工業大学人間科学課程主任教授)
(元文部省主任視学官)

II. 公開シンポジウム

〈司会〉 大槻和夫 (広島大学)

山下政俊 (島根大学)

〈提案者〉 1) 社会教育の立場から

安原 昇 (香川大学生涯学習教育センター)

2) 教育実践の立場から

錦 織 明 (島根県仁多町立高田小学校)

3) 学校教育の立場から

栗原昭徳 (山口大学)

【主旨】

近代的な産業社会と学校制度の拡大は、社会のあらゆる側面を「学校的な価値観」によって再編する「学校化社会」をもたらしています。〈地域社会〉は「地域の教育力」の名のもと、学校教育の営みを支える教育環境として、また〈産業社会〉は子どもたちが将来参入する目標世界として位置づけられ、学校教育は両者を媒介するよう整備・拡充されてきたといえます。そのため、学校が地域人材の都市への供給を積極的に果たすあまり、「地域を育む教育」という視点が看過されがちであったことは否めません。

いっぽう、「学校化社会」という表現には、今日の社会状況に対する特有の閉塞感が込められています。この閉塞感を象徴する事象が顕在化しています。学校での学習に意味を見出せず、むしろ積極的に学校を拒否する様々な不適応症候群(いじめ、不登校、キレる子ども等)は、「学校教育の社会性」を問い直す契機として看過しえない重みを持っています。

「地域と学校の教育課題」というテーマは、既存の「学校的な価値観」に地域社会を組み込むことではなく、地域と学校との共生を「教育の社会性」という観点から掘り下げることを意図しています。つまり「教育」という営みを「学校教育」に限定して捉えるのではなく、生涯学習社会に不可欠な「共生」ないし「共同性」への志向を含むものとして組み替え、それを中国四国地方から発信することが、このシンポジウムのテーマです。

第2日 (11月8日)

「教育の思想と学説II」部会 (第23教室)

司会：山崎 英則 (広島女子大学)

山邊 光宏 (安田女子大学)

- | | | | |
|-----|-------|-------------------------------------|------------------------|
| (1) | 9:15 | 教育学における Th.W. アドルノの思想 | 白銀 夏樹 (広島大学大学院) |
| (2) | 9:35 | M・オークショットの教育論
ーイギリス教育哲学の基底をめぐってー | 谷田 増幸
(広島市立安佐北高等学校) |
| (3) | 9:55 | ルソーの子ども観の人間学的根底 | 三上 義成 (愛媛大学大学院) |
| (4) | 10:15 | モンテッソーリ教育学における社会性の陶冶についての研究 | 野田 晶子 (広島大学大学院) |
| (5) | 10:35 | モンテッソーリ初期教育思想に関する考察(III) | 山内 紀幸 (広島大学大学院) |

—————<休憩 10分>—————

- | | | | |
|-----|-------|---|-----------------|
| (6) | 11:05 | デューイにおけるコミュニケーション
ー子供における「興味」の形成ー | 河村 貴之 (愛媛大学大学院) |
| (7) | 11:25 | 教育学におけるニーチェ受容史の研究 | 松原 岳行 (広島大学大学院) |
| (8) | 11:45 | 20世紀初頭ハンブルクにおける公立実験学校の特質ーリヒトヴァルク校を例としてー | 小林万里子 (広島大学大学院) |
| (9) | 12:05 | 教育学的思考の中の「大都市」
ーH.リーツとJ.テウスの<大都市/田園>図式をめぐってー | 山名 淳 (神戸市外国語大学) |

総括討議 (12:25～)

第2日 (11月8日)

「日本・東洋教育史」部会 (第26教室)

司会：大林 正昭 (広島大学)

平田 諭治 (広島大学)

- | | | | |
|-----|-------|-------------------------------|-----------------|
| (1) | 9:15 | 万木草堂における教育 | 朝倉 美香 (広島大学大学院) |
| (2) | 9:35 | 高等教育大衆化論の検討
—大衆化論史序説— | 小宮山道夫 (広島大学) |
| (3) | 9:55 | 吉田松陰における理想的武士観について
—生死観再考— | 川口 雅昭 (国際短期大学) |
| (4) | 10:15 | 盛岡藩学数学関係学科の研究 | 佐藤 環 (岡山女子短期大学) |

—————<休憩 10分>—————

- | | | | |
|-----|-------|----------------------------------|-------------------------|
| (5) | 10:45 | 末広重恭と上海東洋学館 | 汪 輝 (広島大学研究生) |
| (6) | 11:05 | 第3次小学校令下における尋常小学校補習
科と実業補習学校 | 福田 修 (山口大学) |
| (7) | 11:25 | 須永克己の音楽鑑賞教育論の研究 (4) | 寺田 貴雄
(エリザベト音楽大学大学院) |
| (8) | 11:45 | 占領下の日本における家庭科教育の成立と
展開 (VIII) | 柴 静子 (広島大学) |

総括討議 (12:05～)

第2日(11月8日)

「教育方法」部会(第32教室)

司会:権藤 誠剛(島根大学)

渡邊 満(兵庫教育大学)

- (1) 9:15 学校教育における「生と死の教育」に関する一考察 高井 香織 (広島文教女子大学大学院)
- (2) 9:35 「生きる力」をはぐくむ道德教育の研究—子どもたち主体の道德学習をめざして— 盛 美賀(兵庫教育大学大学院)
- (3) 9:55 コールバーグの道德教育論に関する一考察(II) 奥野佐矢子(広島大学大学院)
- (4) 10:15 E Q概念に基づく新しい道德の時間の構想 小林 武治(鳴門教育大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (5) 10:45 ホール・ランゲージの学習論的検討 黒谷 和志(広島大学大学院)
- (6) 11:05 授業のコミュニケーションにおける身体言語に関する考察 石田 渉(広島大学大学院)
- (7) 11:25 子どもの問いの生成と構造 竹内 元(広島大学大学院)
- (8) 11:45 S.N. コルマンの創造的音楽学習 森分 治美(広島大学研究生)
- (9) 12:05 戦後授業実践史における斎藤喜博の位置(IV)—教師論の根底に流れる美意識— 荒巻 敦(広島大学大学院)

総括討議(12:25~)

第2日(11月8日)

「国際理解・カリキュラム」部会(第33教室)

司会：石井 均(岡山県立大学短期大学部)
金 龍哲(広島大学)

- (1) 9:15 「国際理解教育」の方向を求めて 広瀬 学(愛媛大学大学院)
- (2) 9:35 国際理解教育の理論構築に関する研究 佐々木 文(広島大学大学院)
—自己言及と他者理解に基づく「国際理解」
の概念の一考察—
- (3) 9:55 中学校総合学習のカリキュラム開発における一考察 柳 雄輔(広島大学大学院)
- (4) 10:15 戦後「総合学習」の再検討(3) 高橋 英児(広島大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (5) 10:45 多文化社会における教育内容開発に関する一考察 森田 真樹(広島大学大学院)
- (6) 11:05 米国「全米芸術教育標準(National Standards for Arts Education)の成立,及び内容構成 松信 浩二(広島大学大学院)
- (7) 11:25 教育内容とその影響 猪崎 誠也
—イギリスの教育を中心として—
- (8) 11:45 現代イギリスにおけるシティズンシップ教育 福伊 智
- (9) 12:05 ドイツにおける環境教育② 井上 静香(広島大学大学院)

総括討議(12:25~)

第2日 (11月8日)

「中等・高等教育」部会 (第36教室)

司会：太田 佳光 (愛媛大学)

山崎 博敏 (広島大学)

- (1) 9:15 都道府県別中等後教育進学率の変動に関する研究 小山 陽子 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 中等教育学歴からみた日本の地方エリート 渡辺 一弘 (広島大学研究生)
研究－熊本の学術・教育エリートの分析－
- (3) 9:55 戦後日本における職業教育改革に関する研究 MAI QUANG HUY
(広島大学大学院)
- (4) 10:15 大学風土に対する学生の知覚に関する研究 作田 良三 (広島大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (5) 10:45 学生の就職における大学の役割に関する研究 渡邊 あや (広島大学大学院)
－フィンランドの事例を中心に－
- (6) 11:05 大学教授市場の実証的研究 (1) ○渡辺 一弘 (広島大学研究生)
－地方大学の事例を中心に－ 藤原 直子 (名古屋大学大学院)
- (7) 11:25 短期大学における女性学教育に関する研究(2) 岡田 典子 (広島大学研究生)
- (8) 11:45 米国医学教育課程における「女性保健」問題の位置づけ 菊井 高雄 (宮崎医科大学)

総括討議 (12:05～)

第2日(11月8日)

「教師教育」部会(第39教室)

司会:曾余田浩史(広島大学)

高岡 信也(島根大学)

- (1) 9:15 教師の自己効力感に関する組織心理学的研究 矢野 光恵(広島大学大学院)
- (2) 9:35 看護学生に対するターミナルケア教育の支援のあり方—ターミナルケアの臨地実習における学生の態度変容に焦点づけて— 赤岡 秀美(愛媛大学大学院)
- (3) 9:55 高校教師のバーンアウトに関する研究 ○八並 光俊(兵庫教育大学)
○新井 肇(兵庫教育大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:45 若い教師の力量形成に対するモチベーションの考察(その3) 中村 卓夫(浜田市立石見小学校)
- (5) 11:05 小・中・高教育相談研修における構成的グループ・エンカウンターを展開 林 伸一(山口大学)
- (6) 11:25 学校と大学のパートナーシップに基づく教育実践改善のための基礎的研究
—現職教員大学院生の教育課題を中心として— 石田 美清(鳴門教育大学)

総括討議(11:45~)

第2日(11月8日)

「教育行政・制度」部会(第34教室)

司会：織田 成和(近畿大学)

川地 洋一(福山大学)

- (1) 9:15 IN-SERVICE EDUCATION FOR LOPEZ TINAJERO MARIA NATIVIDAD
TEACHERS IN MEXICO (広島大学大学院)
- (2) 9:35 看護婦(士)養成制度に関する研究(II) ○住岡 敏弘(広島大学)
中嶋 一恵(長崎女子短期大学)
山川 肖美(広島修道大学)
高瀬 淳(文部省)
- (3) 9:55 教育思想を基盤とするまちづくり 上寺 康司(東亜大学)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 大学開放の検証(2) 大庭 茂美(九州女子大学)
—大学間単位互換制度を事例として—
- (5) 10:45 アメリカ合衆国における大学授業料に関する一考察 吉田 香奈(広島大学大学院)
- (6) 11:05 ニューヨーク州立大学管理制度の性格 仙波 克也(広島大学)

総括討議(11:25~)

第2日(11月8日)

「幼児教育II」部会(第35教室)

司会: 田中 亨胤(兵庫教育大学)

西田 忠男(島根大学)

- (1) 9:15 幼児期における利他的行動の発現形態 爾 寛明(兵庫教育大学大学院)
—園生活のエスノグラフィーを手がかりに
して—
- (2) 9:35 保育実践における「生活」の再構成 福田 敦志(広島大学大学院)
- (3) 9:55 小児保健所における乳幼児保護実践 村田 恵子(広島大学大学院)
—大阪府の事例を中心に—

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 幼児教育における柔構造的な音楽教育の方 里村 生英(広島大学)
法論についての研究
- (5) 10:45 感性を育む保育環境に関する研究 藤田由美子
(タイケン国際文化専門学校)
- (6) 11:05 幼児期に「ふさわしい生活」のカリキュラム 田中 亨胤(兵庫教育大学)
—人間関係の状況づくりを事例として—

総括討議(11:25~)

第2日 (11月8日)

「国語教育Ⅲ」部会 (第42教室)

司会：岡屋 昭雄 (佛教大学)

田中 宏幸 (ノートルダム清心女子大学)

- (1) 9:15 話しことば指導の日韓比較研究 朴 柔培 (広島大学大学院)
—小学校中学年を中心に—
- (2) 9:35 文章添削指導の研究 田中 宏幸
(ノートルダム清心女子大学)
- (3) 9:55 文章表現意識に関する考察 中西 淳 (愛媛大学)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 戦後説明的文章指導論の展開 (2) 植山 俊宏 (京都教育大学)
—指導過程整備の動向—
- (5) 10:45 シュミューダー作文指導段階論の果たした役割 (その2) —大正期・昭和前期における
文種の展開に着目して— 前田 真証 (福岡教育大学)
- (6) 11:05 短詩型文学の指導の研究 岡屋 昭雄 (佛教大学)

総括討議 (11:25～)

第2日 (11月8日)

「英語教育」部会 (第44教室)

司会：築道 和明 (島根大学)

三浦 省五 (広島大学)

- | | | | |
|-----|-------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| (1) | 9:15 | タイ社会における教師
ー特に英語科教師に焦点をあててー | ○中山 法子 (広島大学大学院)
富田 京子 (広島大学大学院) |
| (2) | 9:35 | オランダの中学校英語教育 | 猫田 和明 (広島大学大学院) |
| (3) | 9:55 | 電子辞書による検索時間短縮の効果 | 岩本自由子 (広島大学大学院) |
| (4) | 10:15 | 日本人英語学習者が使用するリスニング方略
ーアンケート調査からー | 富田 京子 (広島大学大学院) |

—————<休憩 10分>—————

- | | | | |
|-----|-------|--|------------------------|
| (5) | 10:45 | 高等学校英語科授業における「読みの活動」
に関する実態調査 | 那須 敬弘 (広島大学大学院) |
| (6) | 11:05 | 英語と日本語の諺にみられる精神文化の相違 | 山口 智子 (広島大学大学院) |
| (7) | 11:25 | Content-Based Instruction を通じての試み⑩
ー Writing から Discussion へ向けての指
導ー | 中舛 俊宏
(広島県立呉昭和高等学校) |

総括討議 (11:45～)

第2日 (11月8日)

「社会科教育II」部会 (第45教室)

司会：有馬毅一郎 (島根大学)

森分 孝治 (広島大学)

- (1) 9:15 地理授業における空間認識 伊藤 直哉 (広島大学大学院)
—「TERRA Geographie」を手がかりとして—
- (2) 9:35 自然地理教材構成の論理 伊藤 直之 (広島大学大学院)
—全英カリキュラムと準拠教科書を手がかりとして—
- (3) 9:55 世界システム論にもとづく世界史授業構成 宮本 英征 (広島大学大学院)
—ニューヨーク市『Global History』の場合—

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 形式的操作段階への発達を促す「歴史的思考力」の育成 谷本 澄泰 (広島大学大学院)
— ‘History 13-16’ を手がかりとして—
- (5) 10:45 日本近現代史の授業改革 (II) 井上 明洋 (広島大学大学院)
— 「法人資本主義国家」教授書試案—

総括討議 (11:05～)

第2日 (11月8日)

「数学教育」部会 (第46教室)

司会：小山 正孝 (広島大学)

中原 忠男 (広島大学)

- (1) 9:15 諸外国の教科書における関数教材の考察 加藤 利彦 (広島大学大学院)
- (2) 9:35 数学教育における論理的思考力の育成に関する研究 (2) 橋本 三嗣 (広島大学大学院)
- (3) 9:55 トポロジーにおける内容学的考察 桑名 康二 (広島大学大学院)
ー現代数学からの示唆ー
- (4) 10:15 空間的思考の階層性に関する考察 影山 和也 (広島大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (5) 10:45 Vygotsky 理論に基づく数学的概念の教授・学習過程の研究 (3) 吉田 香織 (広島大学大学院)
- (6) 11:05 算数・数学教育における Writing に関する研究 (3) 二宮 裕之 (広島大学大学院)
- (7) 11:25 数学的問題解決におけるメタ認知の機能とその育成に関する研究 (2) ーメタ認知能力の育成を目指した授業についてー 加藤 久恵 (広島大学大学院)

総括討議 (11:45～)

第2日(11月8日)

「体育教育II」部会(第401演習室)

司会:坂本 和丈(鳴門教育大学)

松岡 重信(広島大学)

- (1) 9:15 学校体育における競争の指導 中村 渉(広島大学大学院)
- (2) 9:35 中・日体育教師養成のカリキュラムに関する比較研究 林 陶(広島大学大学院)
- (3) 9:55 体育授業におけるゴルフスキルの習得について 坂本 和丈(鳴門教育大学)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 小学校における「体育理論」の可能性と課題 中瀬古 哲(広島女子大学)
- (5) 10:45 ネパールの体育教育の実情(VII) 松岡 重信(広島大学)

総括討議(11:05~)

第2日 (11月8日)

「日本語教育II」部会 (第51教室)

司会：迫田久美子 (広島大学)

縫部 義憲 (広島大学)

- (1) 9:15 読解過程における未知語処理のストラテジー 森 恵理香 (広島大学大学院)
の研究－非漢字圏日本語学習者を対象に－
- (2) 9:35 文化的要素を重視する日本語学習 曲 志強 (中国福建省廈門大学)
－日中言語の表現差異に着目して－
- (3) 9:55 待遇性から見た「ね」と「な」 熊野 七絵 (広島大学大学院)

—————<休憩 10分>—————

- (4) 10:25 自由談話におけるスピーチレベルシフト ○鈴木 雅恵 (広島大学大学院)
○多田美有紀 (三重大学非常勤講師)
大浜るい子 (広島大学)
- (5) 11:05 ターン譲渡のストラテジーとしての「繰り返し」 大浜るい子 (広島大学)
○前原かおる (広島大学大学院)
○森 恵理香 (広島大学大学院)

総括討議 (11:45～)

会場への経路



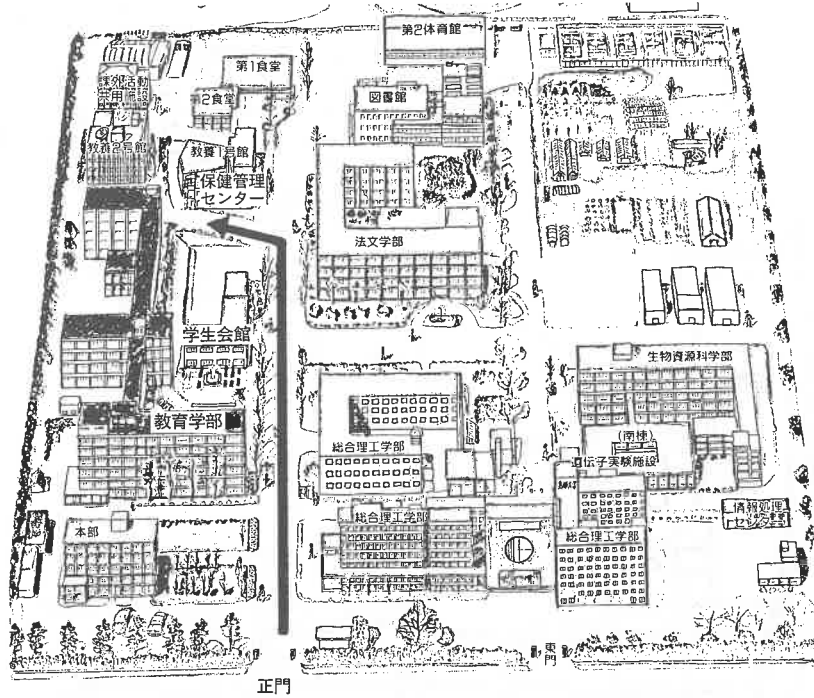
【バスご利用の場合】

- (1) JR 松江駅バスターミナルの2番乗場から市バス「北循環便(内回り)」に乗り、「大学前」で下車して下さい(所要時間:約 15分 料金 200円)。
※同じ「北循環便」でも、「外回り」にはお乗りにならないようご注意ください。
「大学前」まで 40分近くかかります。
- (2) 同じく2番乗場から市バス「大学・川津」行きに乗り、「大学前」で下車して下さい(所要時間:約 20分 料金 220円)。
- (3) その他、一畑バスもご利用になれます。

【タクシーご利用の場合】

JR 松江駅から島根大学まで約 10分、約 1,000円です。

大学周辺図



発表会場配置図

教室	発表部会
2 3	教育の思想と学説 I 教育の思想と学説 II
2 6	英米教育 日本・東洋教育史
3 2	子どもと学校教育 教育方法
3 3	生活指導・生徒指導 国際理解・カリキュラム
3 4	情報・メディア 教育行政・制度
3 5	社会教育 幼児教育 II
3 6	教育開発 中等・高等教育
3 9	社会科教育 I 教師教育
4 2	幼児教育 I 国語教育 III
4 4	国語教育 I 英語教育
4 5	国語教育 II 社会科教育 II
4 6	理科教育 数学教育
401	体育教育 I 体育教育 II
5 1	日本語教育 I 日本語教育 II

※上段は第 1 日目
下段は第 2 日目

